

令和3年社会生活基本調査
－ 生活行動に関する結果 －

【静岡県の概要】

静岡県知事直轄組織
デジタル戦略局統計調査課

令和5年1月12日

社会生活基本調査は、国民の生活時間の配分及び自由時間における主な活動について調査し、各種行政施策の基礎資料を得ることを目的として昭和51年の第1回調査以来5年ごとに実施している。

令和3年調査は、全国の世帯から無作為に選定した約91,000世帯に居住する10歳以上の世帯員約194,000人を対象に、令和3年10月20日現在で実施した。静岡県では、約1,900世帯（約4,500人）を対象に実施した。

－ 利用上の主な用語 －

- **行 動 者 数** 過去1年間(令和2年10月20日～令和3年10月19日)に該当する種類の活動を行った人(10歳以上)の数
- **行 動 者 率** 10歳以上人口に占める行動者数の割合(%)
- **平均行動日数** 行動者について平均した過去1年間の行動日数

目 次

1	学習・自己啓発・訓練	
(1)	「学習・自己啓発・訓練」の行動者率	2
(2)	種類別の行動者率	3
(3)	種類別の平均行動日数	4
2	ボランティア活動	
(1)	「ボランティア活動」の行動者率	5
(2)	種類別の行動者率	6
3	スポーツ	
(1)	「スポーツ」の行動者率	7
(2)	種類別の行動者率	8
4	趣味・娯楽	
(1)	「趣味・娯楽」の行動者率	10
(2)	種類別の行動者率	11
5	旅行・行楽	
(1)	「旅行・行楽」の行動者率	13
(2)	男女別行動者率の推移	14
(3)	種類別の行動者率	14
6	行動者率の全国比較	
(1)	区分別行動者率の全国比較	15
(2)	種類別行動者率の全国順位	15

1 学習・自己啓発・訓練

※ 個人の自由時間の中で行う学習、自己啓発や訓練をいう。社会人の職場研修や、児童・生徒・学生が学業（授業、予習、復習）として行うものは除き、クラブ活動や部活動は含む。

（１）「学習・自己啓発・訓練」の行動者率 ～ 行動者率は 36.5% ～

過去１年間（令和２年１０月２０日～令和３年１０月１９日）に何らかの「学習・自己啓発・訓練」を行った人は１１８万２千人で、行動者率は 36.5% となっている。

前回調査（平成 28 年）では、それぞれ 109 万 7 千人、33.3% であり、8 万 5 千人増加し、3.2 ポイント上昇している。

男女の内訳では、男性が 57 万 7 千人、女性が 60 万 5 千人となっており、行動者率は男性が 36.0%、女性が 36.9% となっている。

年齢階級別にみると、10～14 歳の行動率が 57.9% と最も高く、次いで 15～24 歳が 47.5%、25 歳から 74 歳は 30% 台で推移している。10～14 歳と 35～44 歳は前回より 5.8 ポイント上昇している。

男女別にみると、男女ともに 10～14 歳が最も高く、男性は 50.0%、女性は 66.2% となっている。35～44 歳と 55 歳以上の年齢階級で男性の方が高くなっている。

図1-1 「学習・自己啓発・訓練」の<年齢階級別> 行動者率
(令和3年・平成28年)

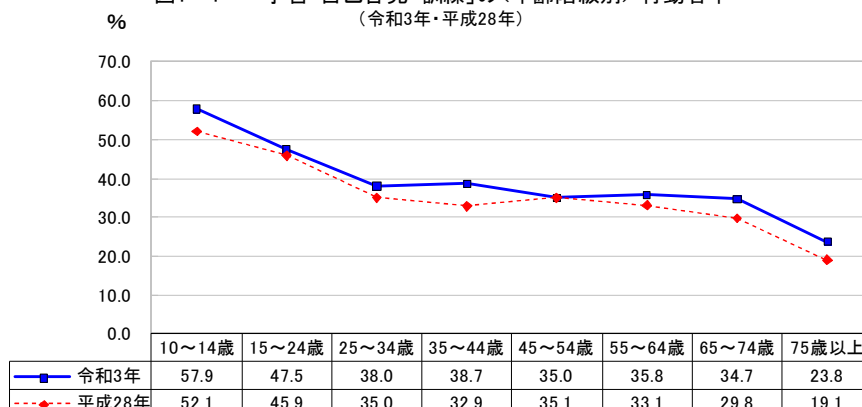
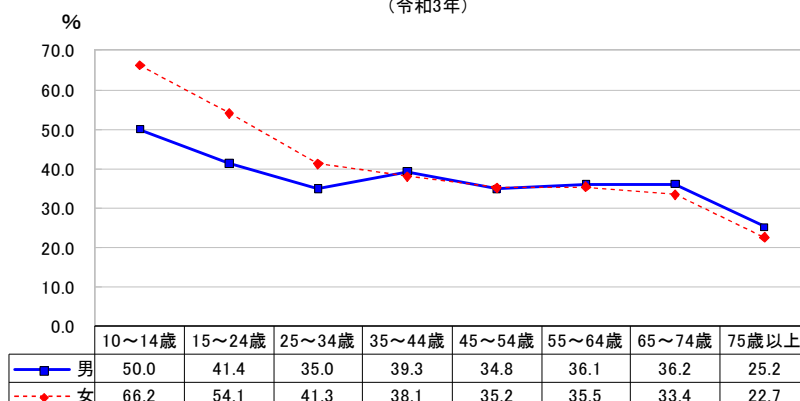


図1-2 「学習・自己啓発・訓練」の<男女別・年齢階級別> 行動者率
(令和3年)

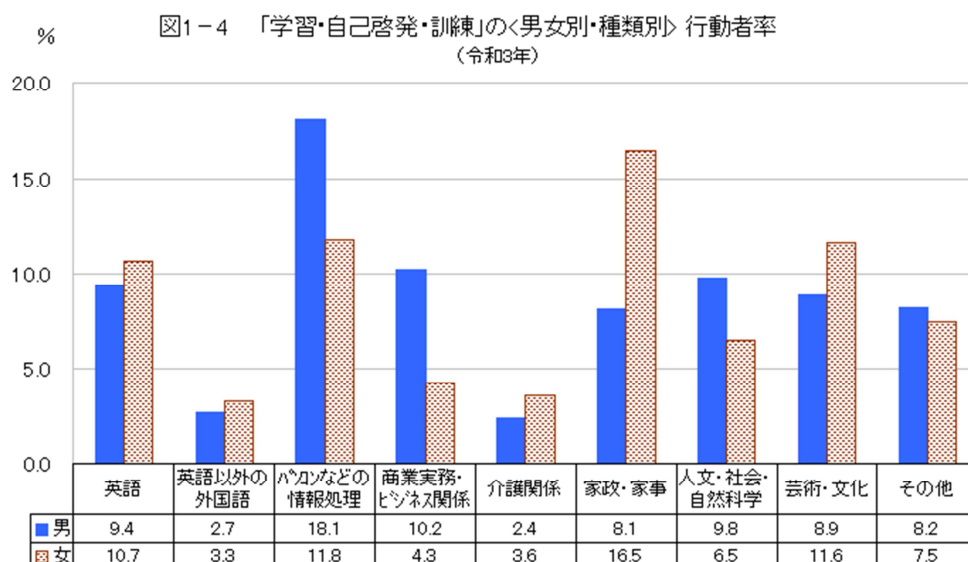
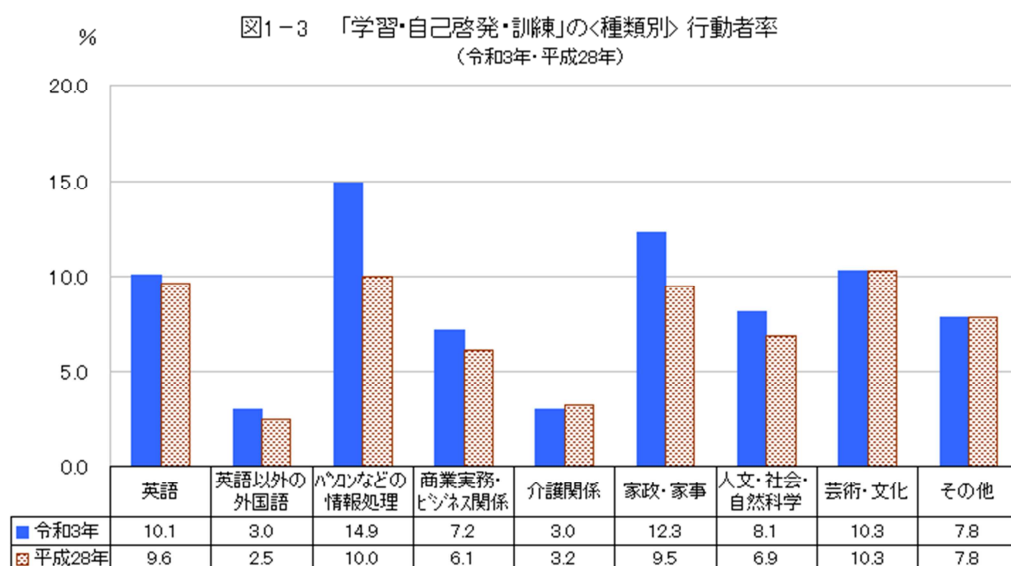


（２）種類別の行動者率 ～「パソコンなどの情報処理」が14.9%と最も高い～

「学習・自己啓発・訓練」の種類別に行動者率をみると、「パソコンなどの情報処理」の14.9%が最も高く、次いで「家政・家事」が12.3%、「芸術・文化」が10.3%となっている。

前回調査と比べると、「パソコンなどの情報処理」が4.9ポイント増加、「家政・家事」が2.8ポイント増加などとなっている。

男女別にみると、女性に比べ男性の行動者率が高いのは「パソコンなどの情報処理」、「商業実務・ビジネス関係」などとなっている。一方、男性に比べ女性の行動者率が高いのは「家政・家事」、「芸術・文化」などとなっている。



(3) 種類別の平均行動日数 ～「家政・家事」が117.3日と最も多い～

「学習・自己啓発・訓練」の過去1年間の平均行動日数をみると、「家政・家事」が117.3日と最も多く、次いで「英語」が84.0日、「パソコンなどの情報処理」が69.7日などとなっている。最も少なかったのは、「英語以外の外国語」の48.9日だった。

前回調査と比べると、「家政・家事」が26.5日増加、「介護関係」が12.5日増加、「英語以外の外国語」が12.1日増加などとなっている。一方、「人文・社会・自然科学」が12.4日、「パソコンなどの情報処理」が7.8日減少した。

男女別に平均行動日数が多いものをみると、男性は「家政・家事」が101.5日、「介護関係」が79.5日、「英語」が79.4日、女性は「家政・家事」が124.6日、「英語」が87.8日となっている。

図1-5 「学習・自己啓発・訓練」の<種類別>平均行動日数
(令和3年・平成28年)

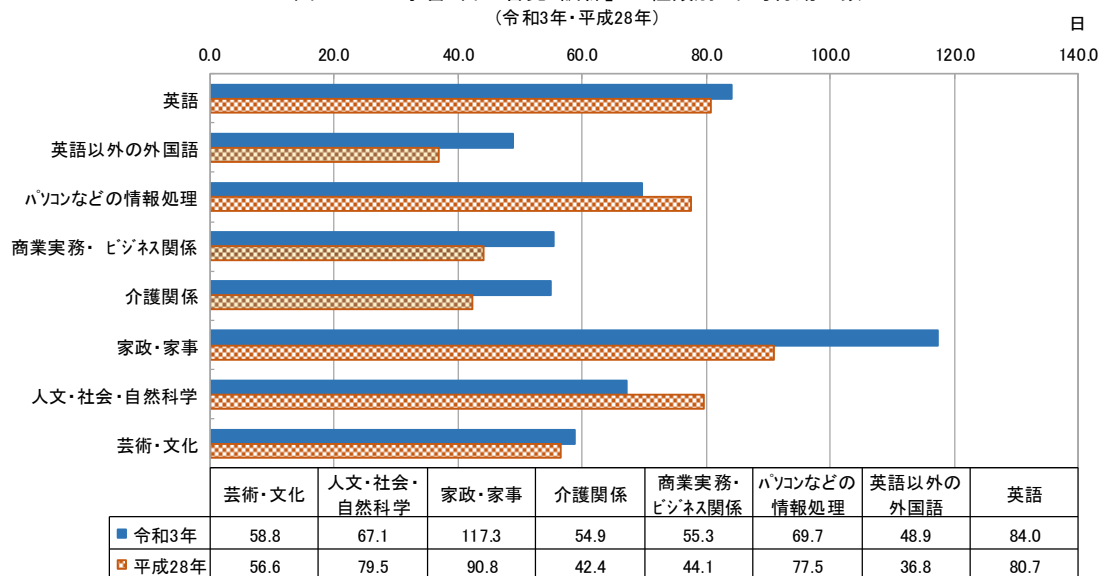
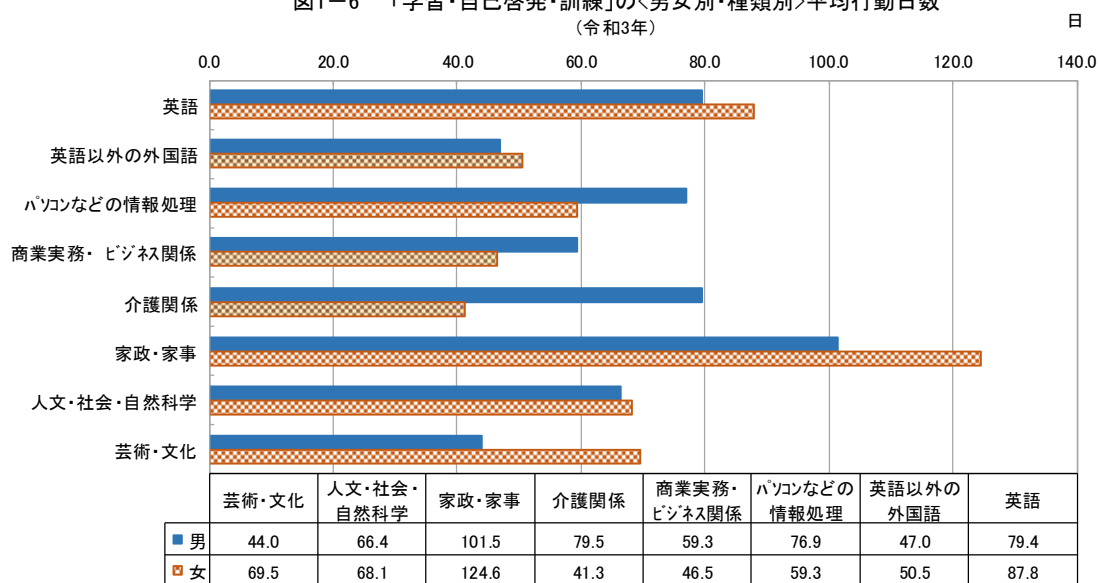


図1-6 「学習・自己啓発・訓練」の<男女別・種類別>平均行動日数
(令和3年)



2 ボランティア活動

※ 報酬を目的としないで、自分の労力、技術、時間を提供して地域社会や個人・団体の福祉のためにやっている活動をいう。

(1) 「ボランティア活動」の行動者率 ～ 行動者率は 18.9%で 10.5 ポイント低下 ～

過去1年間に何らかの「ボランティア活動」を行った人は61万4千人で、行動者率は18.9%となっている。前回調査では、それぞれ96万7千人、29.4%であり、35万3千人減少し、10.5ポイント低下した。

男女の内訳では、行動者数は男性が33万7千人、女性が27万6千人となり、前回調査に比べて男性は16万3千人、女性は19万1千人減少した。行動者率は男性が21.0%、女性が16.9%で、男性が女性より4.1ポイント高くなっている。また、男性は9.8ポイント、女性は11.1ポイント前回調査より低下した。

前回調査と比較すると、75歳以上を除くすべての年齢階級で低下しており、10～14歳では21.5ポイント、35～44歳と45～54歳では14.9ポイント低下した。

男女別の比較では、すべての年齢階級で男性の方が高く、特に55～64歳と65～74歳では5ポイント以上、75歳以上では10.8ポイントの差となっている。

図2-1 「ボランティア活動」の<年齢階級別> 行動者率
(令和3年・平成28年)

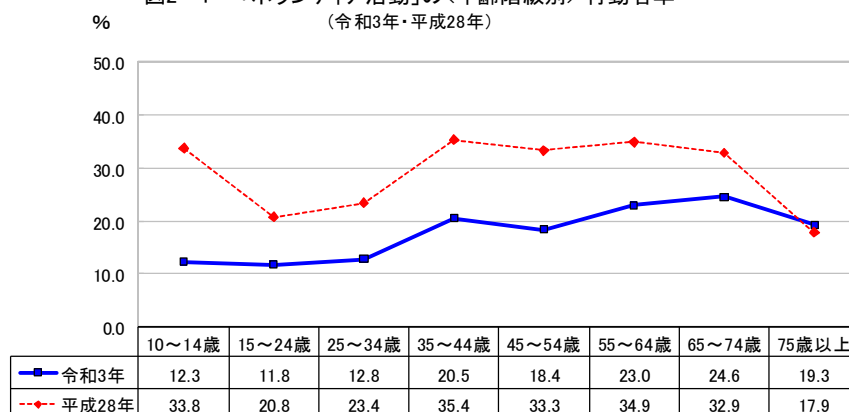
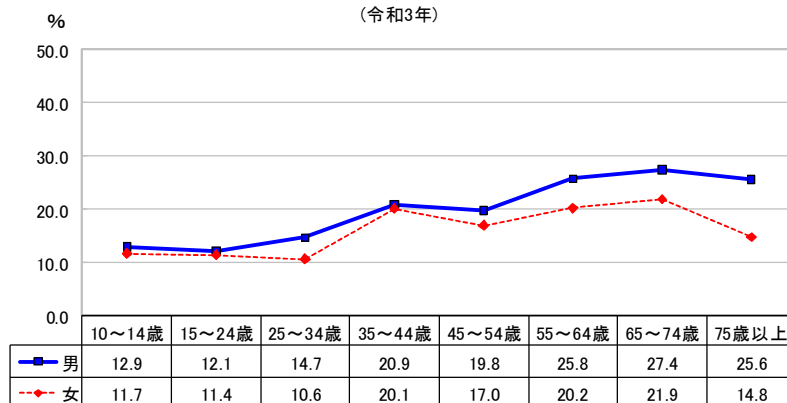


図2-2 「ボランティア活動」の<男女別・年齢階級別> 行動者率
(令和3年)



（２）種類別の行動者率 ～「まちづくりのための活動」が8.8%と最も高い～

「ボランティア活動」の種類別に行動者率をみると、「まちづくりのための活動」（道路や公園などの掃除、花いっぱい運動、まちおこしなど）が8.8%と最も高い。次いで「安全な生活のための活動」（防災活動、防犯活動、交通安全運動など）が4.3%、「子供を対象とした活動」（子供の会の世話、子育て支援ボランティア、学校行事の手伝いなど）が4.1%となっている。

男女別にみると、男性では「まちづくりのための活動」が10.5%と最も高く、次いで「安全な生活のための活動」が6.3%となっている。女性では「まちづくりのための活動」が7.2%で最も高く、次いで「子供を対象とした活動」が4.7%となっている。

図2-3 「ボランティア活動」の種類別 行動者率
(令和3年・平成28年)

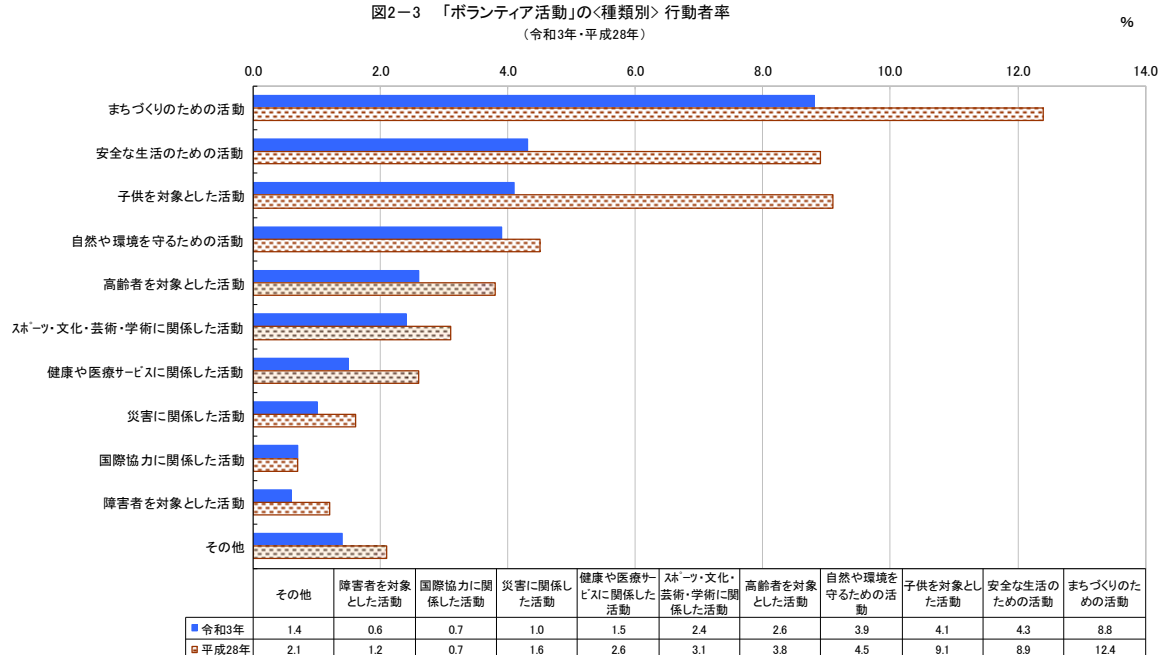
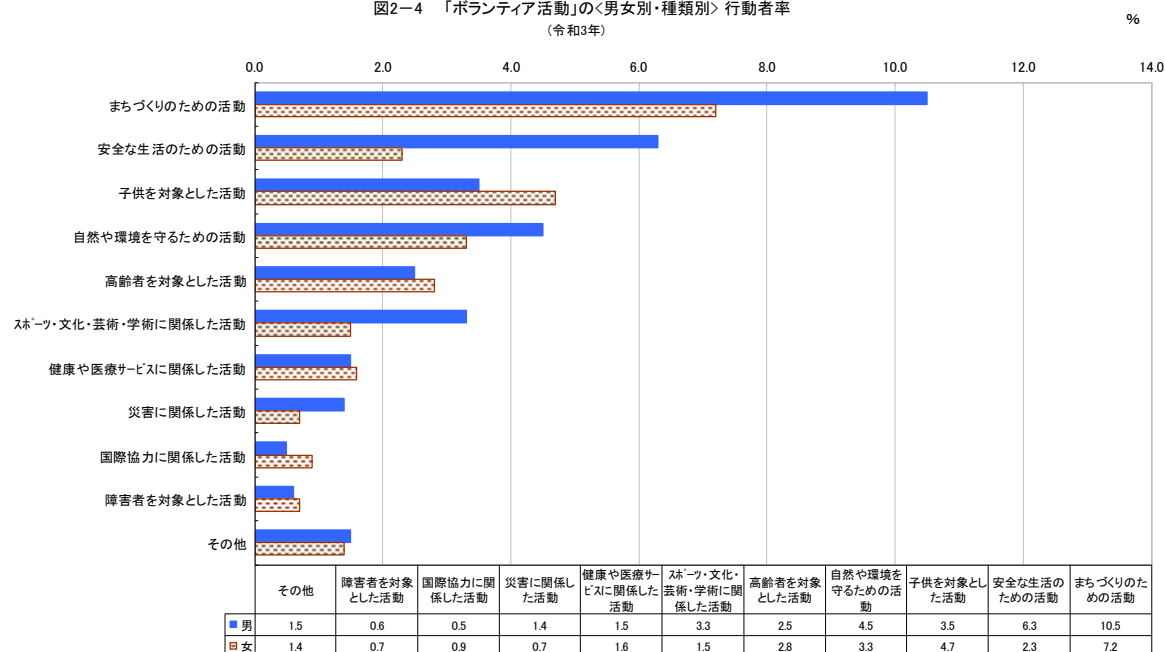


図2-4 「ボランティア活動」の男女別・種類別 行動者率
(令和3年)



行動者率の高い「まちづくりのための活動」を年齢階級別に前回調査と比べると、75歳以上で少し増加したが、その他の年齢階級で減少した。男女別にみると、男女ともに65～74歳が最も高く、15～24歳以外の各年齢階級で男性の方が高くなっている。

図2-5 「まちづくりのための活動」の〈年齢階級別〉行動者率
(令和3年・平成28年)

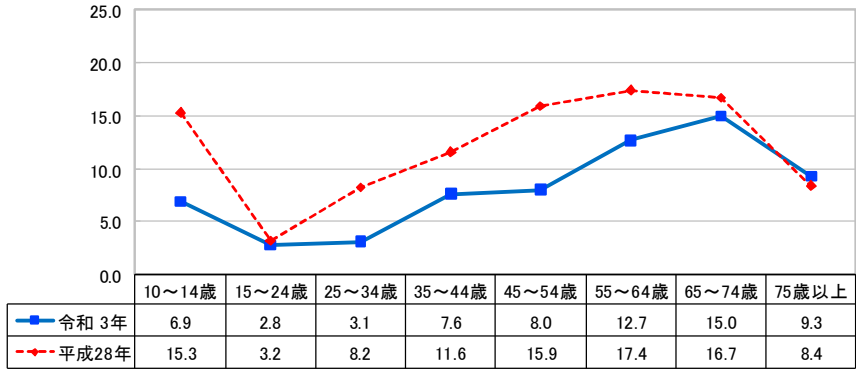
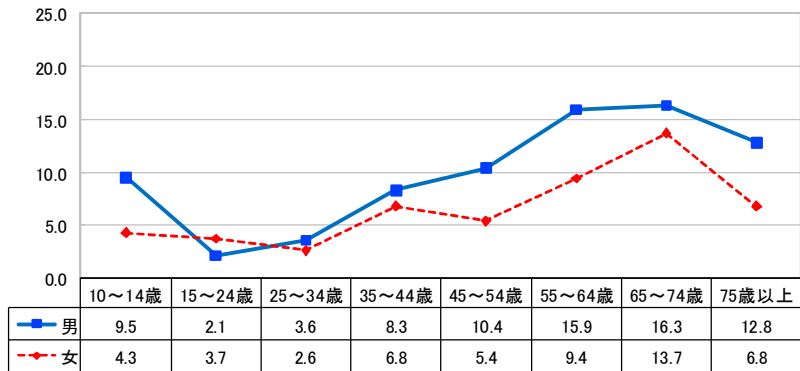


図2-6 「まちづくりのための活動」の〈男女別・年齢階級別〉行動者率
(令和3年)



3 スポーツ

※ 個人の自由時間のなかで行うスポーツをいう。児童・生徒・学生が体育の授業で行うものや職業スポーツ選手が仕事として行うものは除く。

(1) 「スポーツ」の行動者率 ～ 行動者率は66.3%で1.9ポイント低下 ～

過去1年間に何らかの「スポーツ」を行った人は214万9千人で、行動者率は66.3%となっている。前回調査では、それぞれ224万7千人、68.2%であり、9万8千人減少し、1.9ポイント低下した。

男女の内訳では、行動者数は男性が111万5千人、女性が103万4千人となり、前回調査に比べて男性は6万1千人、女性は3万7千人減少した。行動者率は男性が69.6%、女性が63.1%で、男性が女性より6.5ポイント高くなっている。また、男性は2.8ポイント、女性は1.0ポイント前回調査より低下した。

年齢階級別で比べると、35～44 歳と 75 歳以上で増加したが、他の年齢階級では減少した。男女別にみると、男女とも 10～14 歳の年齢階級が最も高い。15～24 歳を除く各年齢階級で男性が女性を上回っている。

図3-1 「スポーツ」の<年齢階級別> 行動者率
(令和3年・平成28年)

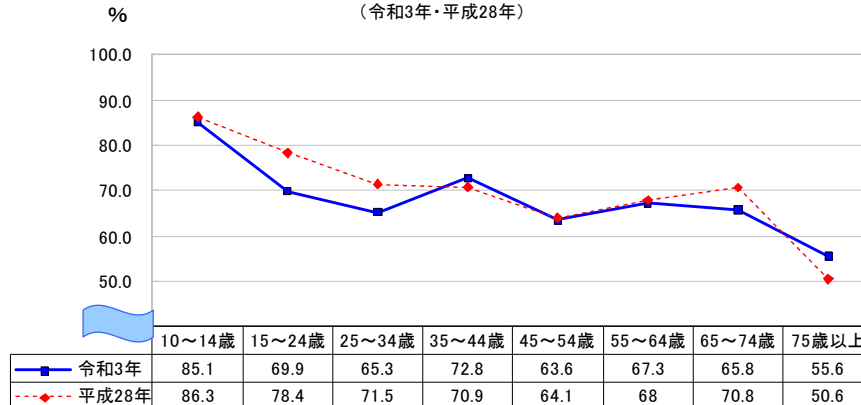
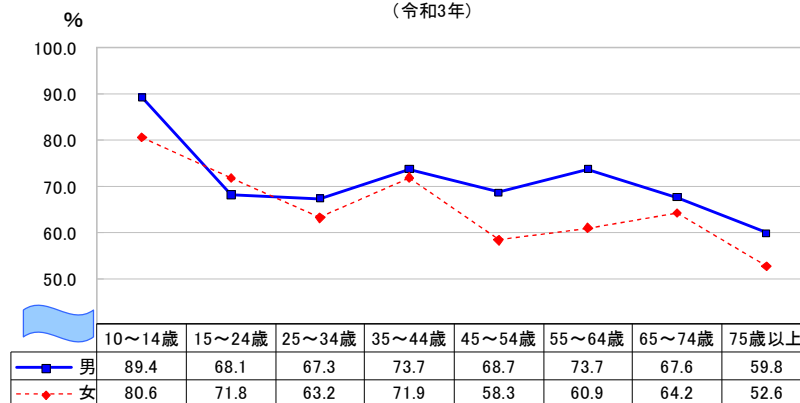


図3-2 「スポーツ」の<男女別・年齢階級別> 行動者率
(令和3年)



(2) 種類別の行動者率 ～「ウォーキング・軽い体操」が 44.8%と最も高い～

種類別の行動者率をみると、「ウォーキング・軽い体操」が 44.8%と最も高く、次いで「器具を使ったトレーニング」の 12.2%、「ジョギング・マラソン」の 10.6%の順となっている。

前回調査と比べると、「ウォーキング・軽い体操」が 3.3 ポイント、バドミントンが 0.3 ポイント上昇なった以外はすべて低下となった。中でも「ボウリング」は 6.8 ポイント、「水泳」は 4.0 ポイントと低下幅が大きかった。

行動者率の高い「ウォーキング・軽い体操」と「器具を使ったトレーニング」を男女別、年齢階級別にみると、「ウォーキング・軽い体操」では男性の 55～64 歳と 65～74 歳、女性の 35～44 歳と 65～74 歳で行動者率が 50%以上となっている。「器具を使ったトレーニング」では 55～64 歳、65～74 歳で女性の方が高くなっている。

図3-3 「スポーツ」の<種類別> 行動者率
(令和3年・平成28年)

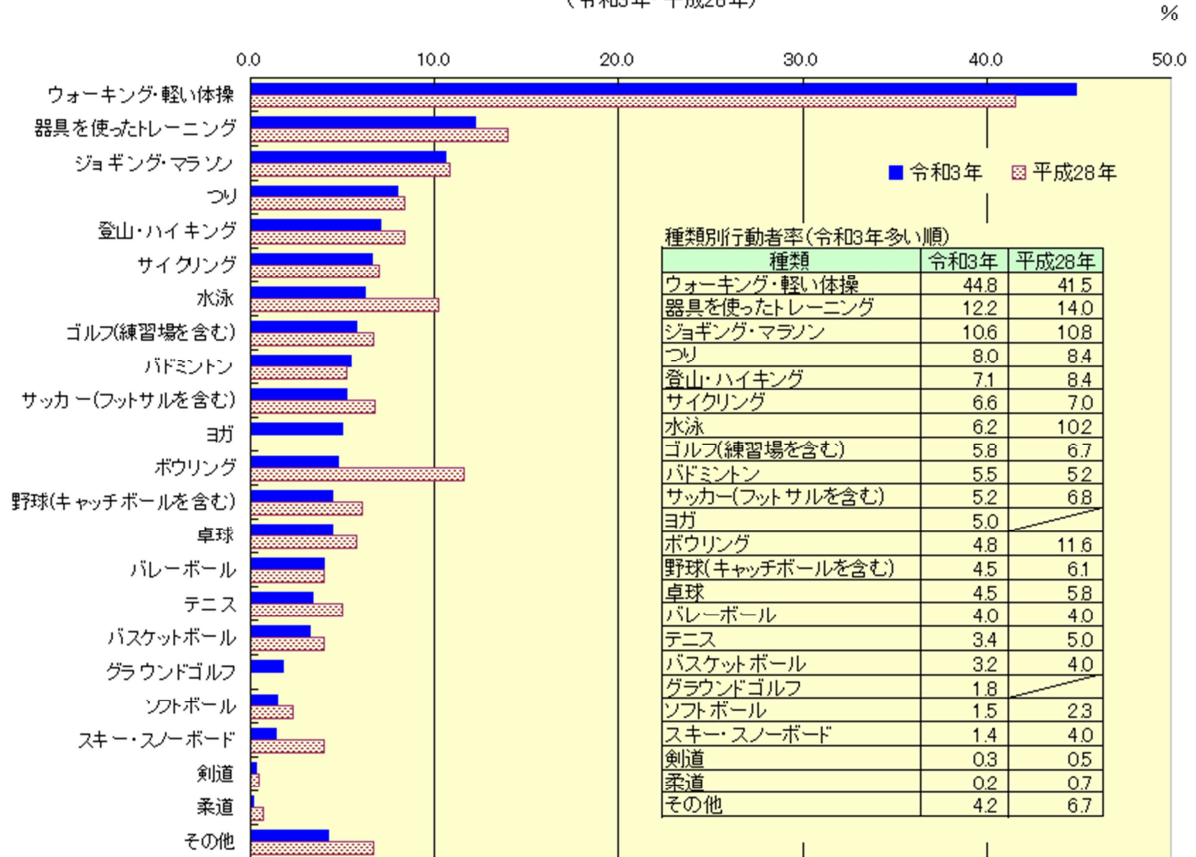


図3-4 「ウォーキング・軽い体操」<男女別・年齢階級別>の行動者率
(令和3年)

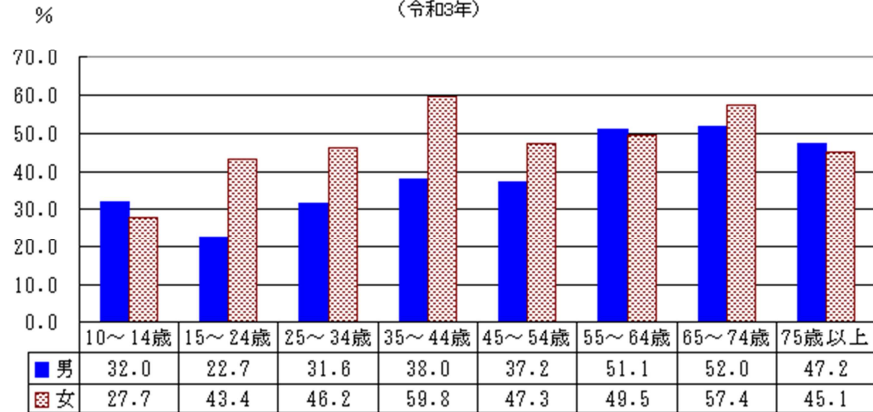
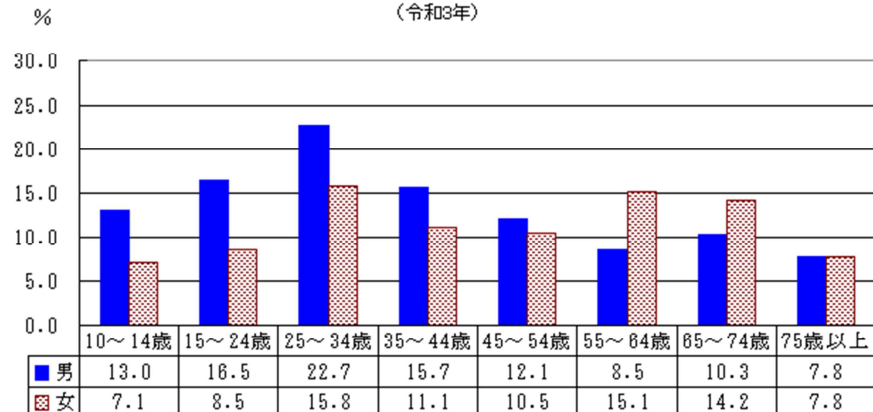


図3-5 「器具を使ったトレーニング」<男女別・年齢階級別>の行動者率
(令和3年)



4 趣味・娯楽

※ 個人の自由時間の中で行うものをいう。

(1) 「趣味・娯楽」の行動者率 ～ 行動者率は85.1%で1.5ポイント低下 ～

過去1年間に何らかの「趣味・娯楽」を行った人は275万9千人で、行動者率は85.1%となっている。前回調査では、それぞれ285万2千人、86.6%であり、9万3千人減少し、1.5ポイント低下した。

男女の内訳では、行動者数は男性が138万5千人、女性が137万4千人となっており、前回調査に比べて男性は3万1千人、女性は6万2千人減少した。行動者率は男性が86.4%、女性が83.9%で、男性が女性より2.5ポイント高くなっている。また、男性は0.8ポイント、女性は2.1ポイント前回調査より低下した。

年齢階級別にみると、15～24歳と35～44歳が92.4%と最も高く、75歳以上を除き80～90%台で推移している。前回調査と比べると10～14歳で2.6ポイント、55～64歳で2.9ポイント、75歳以上で2.4ポイントと2ポイント超の低下となった。男女別にみると、75歳以上で男性が12ポイント女性を上回っている。

図4-1 「趣味・娯楽」の<年齢階級別> 行動者率
(令和3年・平成28年)

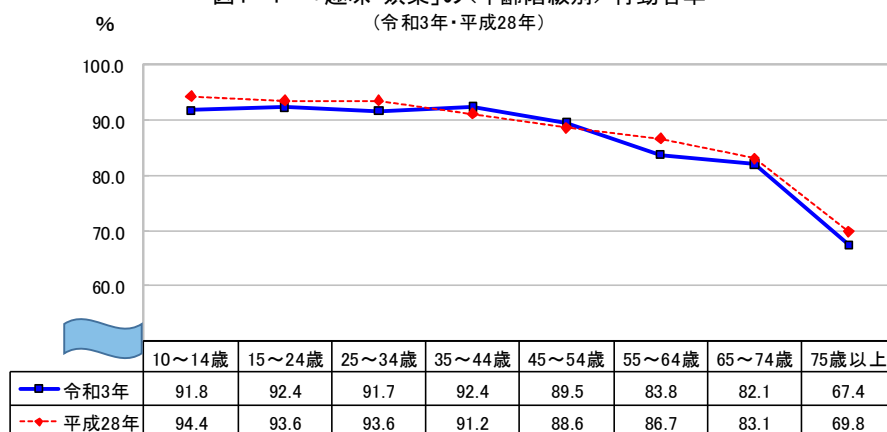
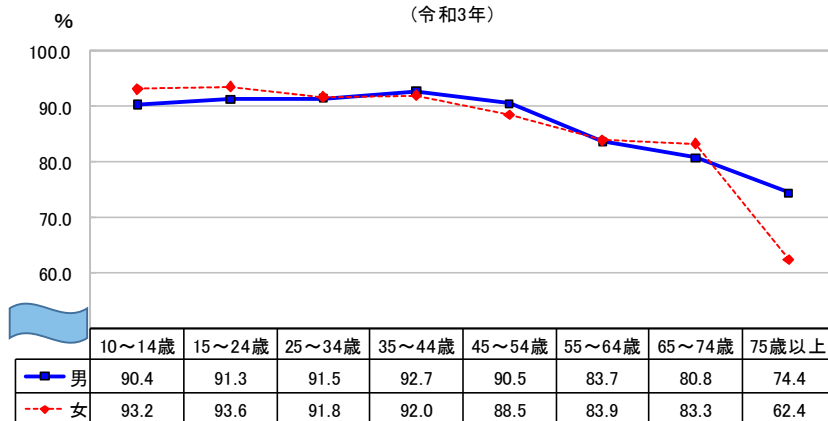


図4-2 「趣味・娯楽」の<男女別・年齢階級別> 行動者率
(令和3年)

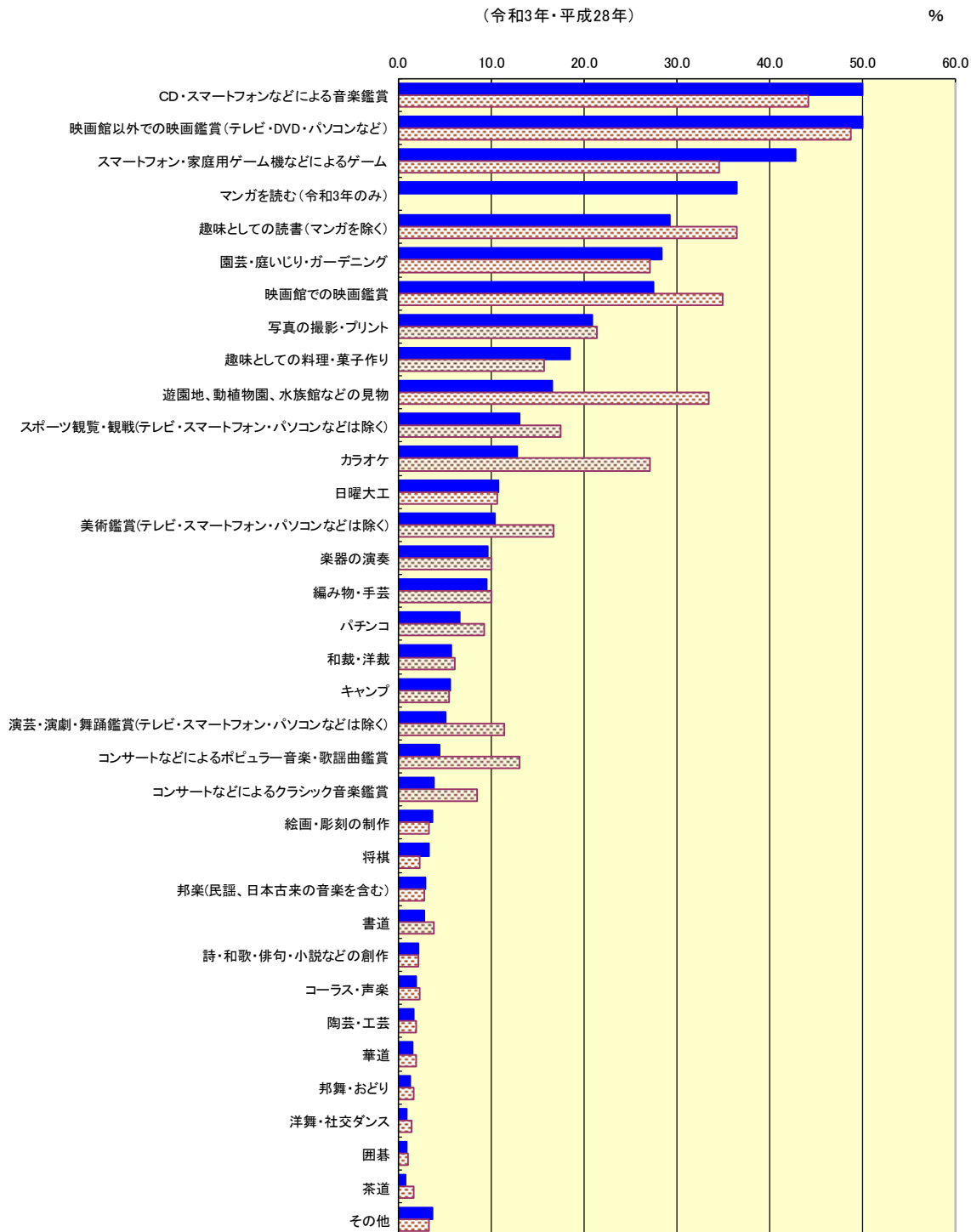


(2) 種類別の行動者率

～「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」が50.1%と最も高い～

「趣味・娯楽」の種類別に行動者率をみると、「CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞」の50.1%と最も高く、次いで「映画館以外での映画鑑賞（テレビ・DVD・パソコンなど）」の50.0%、「スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム」の42.8%の順となっている。

図4-3 「趣味・娯楽」の<種類別> 行動者率
(令和3年・平成28年)



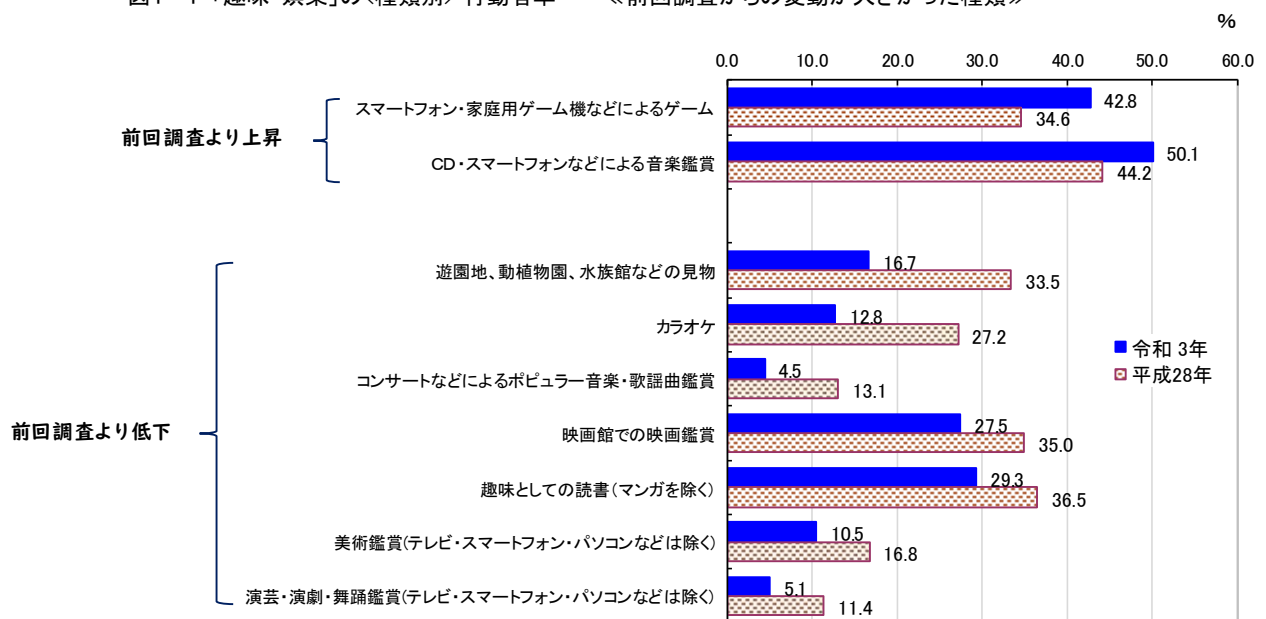
年齢階級別にみると、10～14 歳では「スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム」、15～54 歳の各年齢階級では「CD、スマートフォンなどによる音楽鑑賞」、55～64 歳では「映画館以外での映画鑑賞」、65～74 歳・75 歳以上では「園芸・庭いじり・ガーデニング」が最も高くなっている。

表1 年齢階級別の上位の種類(令和3年)

	1位	2位	3位	4位	5位
10～14歳	スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム	マンガを読む	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	映画館以外での映画鑑賞(テレビ・DVD・パソコンなど)	映画館での映画鑑賞
15～24歳	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム	映画館以外での映画鑑賞(テレビ・DVD・パソコンなど)	マンガを読む	映画館での映画鑑賞
25～34歳	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム	マンガを読む	映画館以外での映画鑑賞(テレビ・DVD・パソコンなど)	映画館での映画鑑賞
35～44歳	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム	映画館以外での映画鑑賞(テレビ・DVD・パソコンなど)	マンガを読む	映画館での映画鑑賞
45～54歳	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	映画館以外での映画鑑賞(テレビ・DVD・パソコンなど)	スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム	マンガを読む	趣味としての読書(マンガを除く)
55～64歳	映画館以外での映画鑑賞(テレビ・DVD・パソコンなど)	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	園芸・庭いじり・ガーデニング	スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム	趣味としての読書(マンガを除く)
65～74歳	園芸・庭いじり・ガーデニング	映画館以外での映画鑑賞(テレビ・DVD・パソコンなど)	趣味としての読書(マンガを除く)	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム
75歳以上	園芸・庭いじり・ガーデニング	映画館以外での映画鑑賞(テレビ・DVD・パソコンなど)	趣味としての読書(マンガを除く)	CD・スマートフォンなどによる音楽鑑賞	編み物・手芸

前回調査と比べて大きく変動したものは「スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム」が 8.2 ポイント、「CD、スマートフォンなどによる音楽鑑賞」が 5.9 ポイント上昇した。一方、「遊園地、動植物園、水族館などの見物」が 16.8 ポイント、「カラオケ」が 14.4 ポイント、「コンサートなどによるポピュラー音楽・歌謡曲鑑賞」が 8.6 ポイント低下などとなった。

図4-4 「趣味・娯楽」の<種類別> 行動者率 ≪前回調査からの変動が大きかった種類≫



5 旅行・行楽

※ 旅行は、1泊2日以上にわたって行う全ての旅行をいい、行楽は、日常生活圏を離れ、半日以上かけて行う日帰りのものをいい、夜行日帰りを含む。

(1) 「旅行・行楽」の行動者率 ～ 行動者率は41.3%で、前回調査から大幅な低下 ～

過去1年間に何らかの「旅行・行楽」を行った人は133万9千人で、行動者率は41.3%となっている。前回調査では、それぞれ242万1千人、73.5%であり、108万2千人の減少、32.2ポイントの低下となった。

男女別の内訳は男性が65万7千人、女性が68万2千人となった。行動者率は男性が41.0%、女性が41.6%で、男女ともに前回調査より30ポイント以上の低下となった。

すべての年齢階級で前回調査より大幅に減少しており、10～14歳と65～74歳では37.0ポイント低下となった。男女差が大きい年齢階級は、10～14歳で12.3ポイント男性が高く、15～24歳で9.5ポイント、25～34歳で15.7ポイント女性が高い。その他の年齢階級での男女差は少ない。

図5-1 「旅行・行楽」の<年齢階級別> 行動者率
(令和3年・平成28年)

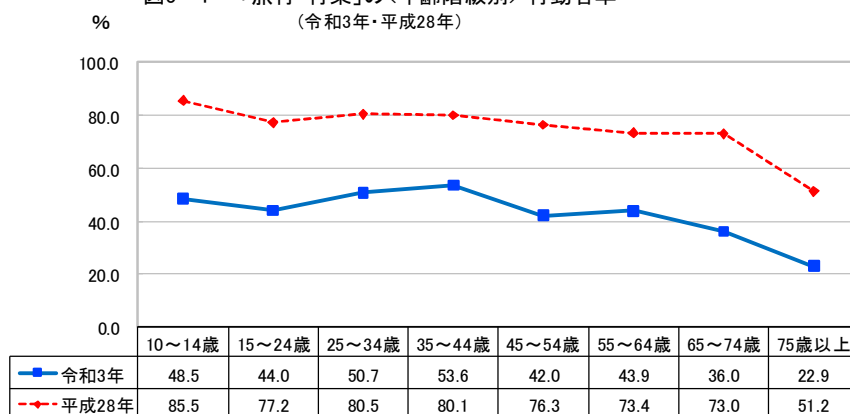
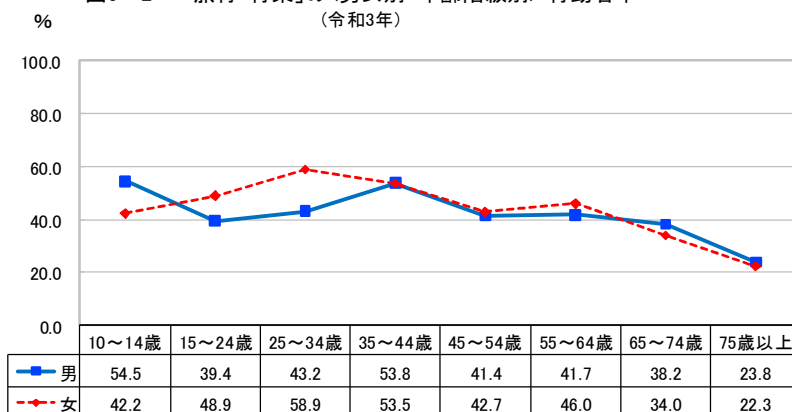


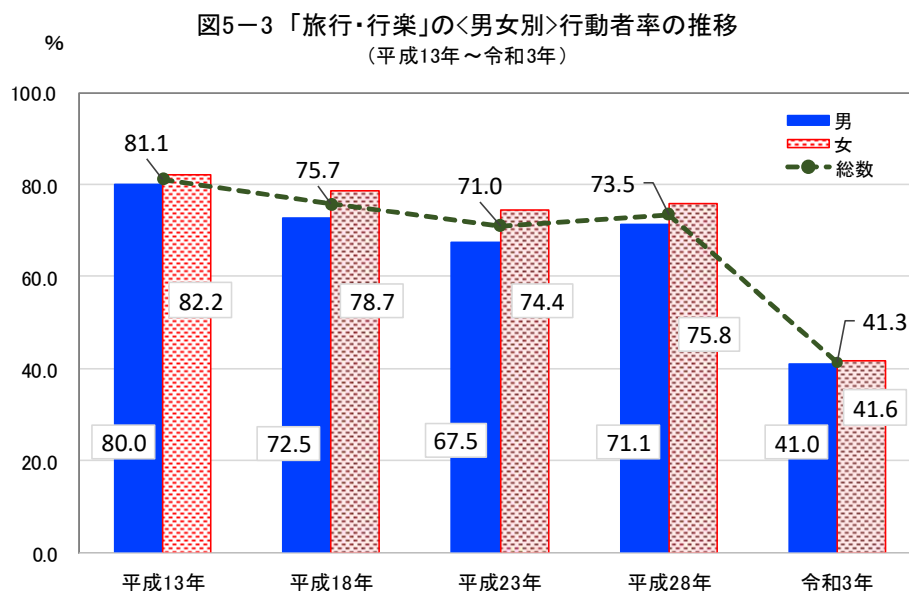
図5-2 「旅行・行楽」の<男女別・年齢階級別> 行動者率
(令和3年)



（２）男女別行動者率の推移 ～ 行動者率は平成 13 年の約半分 ～

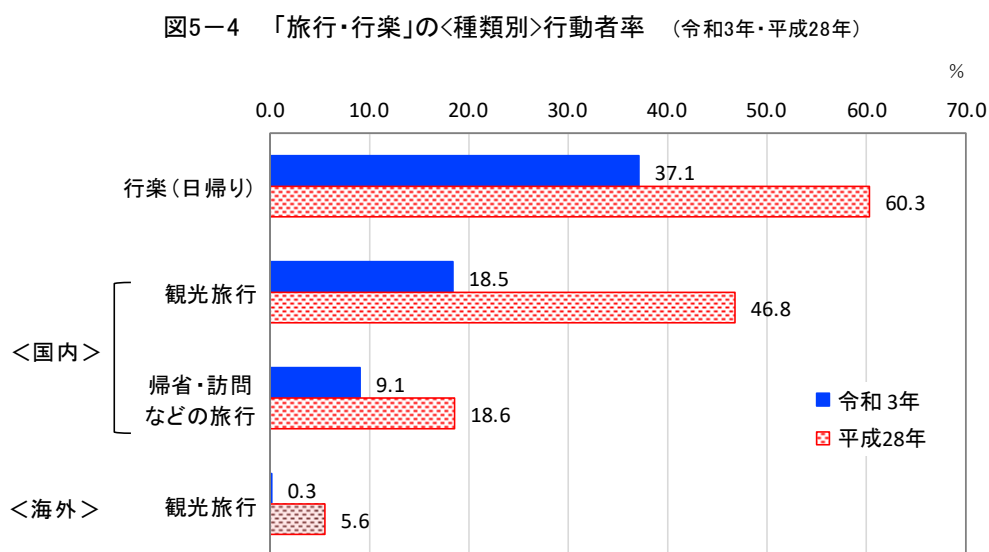
過去 20 年間の行動者率の推移をみると、平成 13 年は 80％台、その後 60～70％台で推移していたが、今回調査では 40％台と大きく低下している。男女別にみると、女性の方が高い水準で推移している。

（平成 13 年～23 年は、「旅行・行楽」に「業務出張・研修・その他」が含まれている。）



（３）種類別の行動者率 ～ すべての種類で低下 ～

種類別に前回調査と比べると、行楽（日帰り）が 23.2 ポイント、国内（観光旅行）が 28.3 ポイントの低下となっているなど、すべての種類で低下している。



6 行動者率の全国比較

(1) 区分別行動者率の全国比較

静岡県の行動者率を全国と比較すると、「ボランティア活動」は1.1ポイント高く、それ以外はすべて全国より低く、「旅行・行楽」は8.2ポイント低くなっている。

(2) 種類別行動者率の全国順位

各生活行動の区分の種類別に全国順位をみると、「ボランティア活動」では「災害に関係した活動」や「安全な生活のための活動」などが10位以内となっている。

「スポーツ」では「サッカー（フットサルを含む）」が6位（男性9位、女性4位）、「水泳」が7位（男性11位、女性5位）「ウォーキング・軽い体操」が9位（男性12位、女性8位）などとなっている。

「趣味・娯楽」では、「邦舞・おどり」が3位（男性4位、女性6位）、「コーラス・声楽」が6位（男性9位、女性4位）、また「将棋」が男性2位、「詩・和歌・俳句・小説などの創作」が男性3位などとなっている。

表2 生活行動 種類別行動者率の全国比較と順位（静岡県、全国）

生活行動の区分	種 類	静岡県の行動者率(%)			行動者率(%)の全国順位			全国の行動者率(%)		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
学習・自己啓発・訓練	総数	36.5	36.0	36.9	18	17	20	39.6	39.8	39.5
	英語	10.1	9.4	10.7	20	32	16	12.8	13.5	12.2
	英語以外の外国語	3.0	2.7	3.3	25	18	33	4.2	3.5	4.8
	パソコンなどの情報処理	14.9	18.1	11.8	17	16	20	16.5	20.1	13.0
	商業実務・ビジネス関係	7.2	10.2	4.3	17	15	30	8.5	11.5	5.6
	介護関係	3.0	2.4	3.6	38	29	42	3.6	2.8	4.4
	家政・家事(料理・裁縫・家庭経営など)	12.3	8.1	16.5	27	23	24	13.5	9.1	17.7
	人文・社会・自然科学(歴史・経済・数学・生物など)	8.1	9.8	6.5	26	30	22	9.8	11.9	7.8
	芸術・文化	10.3	8.9	11.6	14	16	15	11.2	9.7	12.5
	その他	7.8	8.2	7.5	14	14	15	7.9	8.3	7.6
ボランティア活動	総数	18.9	21.0	16.9	28	20	35	17.8	18.2	17.5
	健康や医療サービスに関係した活動	1.5	1.5	1.6	45	46	38	2.1	2.2	2.1
	高齢者を対象とした活動	2.6	2.5	2.8	25	16	31	2.4	2.0	2.9
	障害者を対象とした活動	0.6	0.6	0.7	37	30	40	0.9	0.8	1.0
	子供を対象とした活動	4.1	3.5	4.7	39	37	41	4.6	3.6	5.5
	スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動	2.4	3.3	1.5	37	33	40	2.8	3.6	2.0
	まちづくりのための活動	8.8	10.5	7.2	28	27	30	7.4	8.5	6.4
	安全な生活のための活動	4.3	6.3	2.3	9	6	24	3.1	3.8	2.4
	自然や環境を守るための活動	3.9	4.5	3.3	12	11	13	3.0	3.3	2.7
	災害に関係した活動	1.0	1.4	0.7	8	5	13	0.8	0.9	0.7
	国際協力に関係した活動	0.7	0.5	0.9	10	19	9	0.8	0.7	0.9
	その他	1.4	1.5	1.4	41	39	41	2.0	1.8	2.1
スポーツ	総数	66.3	69.6	63.1	12	10	10	66.5	69.9	63.3
	野球(キャッチボールを含む)	4.5	6.5	2.6	44	47	20	6.3	9.9	2.8
	ソフトボール	1.5	2.3	0.7	21	18	31	1.5	2.1	0.9
	バレーボール	4.0	3.7	4.3	15	16	11	3.5	3.2	3.8
	バスケットボール	3.2	3.4	3.0	32	43	15	3.6	4.7	2.6
	サッカー(フットサルを含む)	5.2	8.0	2.4	6	9	4	4.7	7.7	1.9
	卓球	4.5	4.7	4.3	24	27	17	4.9	5.3	4.5
	テニス	3.4	3.7	3.1	16	20	12	3.4	3.8	3.0
	バドミントン	5.5	4.5	6.6	35	39	19	6.1	5.4	6.7
	ゴルフ(練習場を含む)	5.8	10.0	1.6	30	31	27	6.9	11.7	2.3
	グラウンドゴルフ	1.8	1.8	1.9	20	29	14	1.7	2.1	1.4
	柔道	0.2	0.3	0.1	37	40	26	0.4	0.6	0.2
	剣道	0.3	0.4	0.2	41	41	22	0.5	0.8	0.2
	ボウリング	4.8	5.2	4.3	17	28	7	5.1	6.3	3.9
	つり	8.0	12.6	3.6	28	30	28	7.8	12.1	3.7
	水泳	6.2	6.5	5.9	7	11	5	5.7	6.2	5.1
	スキー・スノーボード	1.4	2.1	0.7	32	32	37	3.2	4.3	2.3
	登山・ハイキング	7.1	7.7	6.6	19	21	18	7.7	8.4	7.0
	サイクリング	6.6	8.3	5.0	18	23	15	8.2	10.5	6.1
	ジョギング・マラソン	10.6	13.5	7.8	15	20	9	11.1	14.9	7.4
	ウォーキング・軽い体操	44.8	40.5	49.0	9	12	8	44.3	40.3	48.2
	ヨガ	5.0	1.5	8.5	14	9	15	5.5	1.6	9.3
	器具を使ったトレーニング	12.2	12.9	11.5	18	32	7	12.9	14.8	11.1
	その他	4.2	4.2	4.2	18	21	12	4.6	4.7	4.4

(表2 生活行動 種類別行動者率の全国比較と順位(静岡県、全国))

生活行動の 区分	種 類	静岡県の行動者率(%)			行動者率(%)の全国順位			全国の行動者率(%)		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
趣味・娯楽	総数	85.1	86.4	83.9	18	11	24	86.3	86.8	85.8
	スポーツ観覧・観戦(テレビ・スマートフォン・パソコンなどは除く)	13.1	16.2	10.2	28	27	27	14.5	18.2	11.0
	美術鑑賞(テレビ・スマートフォン・パソコンなどは除く)	10.5	8.5	12.4	21	28	18	11.4	9.8	12.9
	演芸・演劇・舞踊鑑賞(テレビ・スマートフォン・パソコンなどは除く)	5.1	3.5	6.7	22	30	17	6.7	4.9	8.4
	映画館での映画鑑賞	27.5	26.6	28.3	21	21	21	29.8	28.8	30.8
	映画館以外での映画鑑賞(テレビ・DVD・パソコンなど)	50.0	50.9	49.2	18	15	20	52.7	53.0	52.4
	コンサートなどによるクラシック音楽鑑賞	3.8	3.0	4.6	16	11	19	3.9	3.0	4.8
	コンサートなどによるポピュラー音楽・歌謡曲鑑賞	4.5	3.2	5.7	22	27	24	5.9	4.5	7.2
	CD、スマートフォンなどによる音楽鑑賞	50.1	49.7	50.5	19	18	21	53.5	53.3	53.7
	楽器の演奏	9.7	8.3	11.0	13	11	16	10.2	8.4	11.9
	邦楽(民謡、日本古来の音楽を含む)	3.0	3.3	2.7	11	6	26	3.0	2.8	3.1
	コーラス・声楽	1.9	1.1	2.7	6	9	4	1.7	1.0	2.3
	カラオケ	12.8	12.3	13.2	21	30	20	13.5	13.3	13.8
	邦舞・おどり	1.3	0.8	1.8	3	4	6	1.0	0.5	1.5
	洋舞・社交ダンス	1.0	0.4	1.5	15	16	16	1.1	0.5	1.8
	書道	2.8	1.7	3.8	41	39	39	3.4	2.1	4.6
	華道	1.6	0.2	3.0	13	11	11	1.3	0.2	2.3
	茶道	0.8	0.4	1.3	23	10	23	0.8	0.3	1.3
	和裁・洋裁	5.8	0.9	10.6	9	8	7	5.5	0.7	10.1
	編み物・手芸	9.5	0.8	18.0	6	14	4	8.8	0.8	16.5
	趣味としての料理・菓子作り	18.5	9.2	27.7	19	11	21	19.0	9.0	28.5
	園芸・庭いじり・ガーデニング	28.4	22.1	34.6	15	18	13	26.0	20.3	31.4
	日曜大工	10.8	17.0	4.8	32	35	18	11.0	17.4	4.8
	絵画・彫刻の制作	3.7	2.6	4.8	7	9	7	3.4	2.5	4.3
	陶芸・工芸	1.7	1.5	2.0	12	5	16	1.6	1.2	2.0
	写真の撮影・プリント	21.0	18.1	23.9	17	14	13	21.9	18.9	24.7
	詩・和歌・俳句・小説などの創作	2.2	2.3	2.1	9	3	35	2.2	1.7	2.7
	趣味としての読書(マンガを除く)	29.3	26.7	31.9	13	11	14	31.6	28.7	34.4
	マンガを読む	36.5	39.8	33.3	12	11	10	36.8	40.1	33.7
	囲碁	1.0	1.8	0.2	9	11	23	0.9	1.5	0.3
	将棋	3.3	6.0	0.8	7	2	31	3.0	5.0	1.1
	パチンコ	6.6	10.7	2.6	27	29	19	6.3	10.3	2.5
	スマートフォン・家庭用ゲーム機などによるゲーム	42.8	47.2	38.4	10	9	13	42.9	46.6	39.3
	遊園地、動植物園、水族館などの見物	16.7	15.2	18.2	18	19	18	19.0	17.0	20.8
	キャンプ	5.6	7.0	4.1	19	17	26	6.0	7.3	4.8
	その他	3.7	4.5	3.0	10	3	23	3.7	3.8	3.6
旅行・行楽	総数	41.3	41.0	41.6	37	37	38	49.5	48.9	50.1
	行楽(日帰り)	37.1	36.6	37.7	32	30	32	40.5	40.1	40.9
	旅行(1泊2日以上)	23.1	23.5	22.6	35	34	36	32.3	32.1	32.5
	観光旅行(国内)	18.5	18.9	18.1	30	28	32	25.0	25.1	24.9
	帰省・訪問などの旅行(国内)	9.1	9.0	9.1	40	39	38	14.3	14.2	14.4
	観光旅行(海外)	0.3	0.3	0.4	22	26	12	0.4	0.4	0.4